

平成31年度 関金ラジュームデイサービスセンター 事業計画

事業所名	関金ラジュームデイサービスセンター		
施設長名	森貞 福恵		
実施事業	指定通所介護事業 介護予防通所介護相当サービス事業（日常生活支援総合事業） 日中一時支援事業（障害者地域生活支援事業）・宿泊事業		
開設年月日	平成20年12月1日		
所在地	倉吉市関金町関金宿259-1		
正規職員数	2名		
準職員数	3名		
契約職員数	11名		
定員	25名	目標利用者数22名/日	利用率 88%
職員配置	施設長兼生活相談員 1名・生活相談員兼介護員 2名 介護職員 6名・事務員 1名・調理員 3名・看護師 1名 夜勤専門員 2名 計16名		

1 基本方針

要介護状態等の心身の特性を踏まえて、そのご利用様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るよう、さらにご利用様の社会的孤立感の解消および心身機能の維持、ならびにご家族様の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の支援及びその他の必要な援助を行います。

2 運営方針

「思いやり」と「感謝（おかげさま）の心」を持って、ご利用様、ご家族様及び、私たち職員が幸せを感じることが出来る施設づくりを目指します。

（1）通所介護計画に基づくサービスの提供

ケアプランに基づいた適正な通所介護計画書を作成し、ご利用様の思いを尊重し、もっている能力を発揮できるよう活動内容を考え、ご利用様が選択出来る活動を実施します。

（2）生活相談

ご利用様及びご家族様の各種相談に応じ、内容により担当ケアマネージャーと連絡調整を行いご利用様の在宅生活を支えるとともに、ご家族様の介護負担の軽減や環境把握に努め、同じ方向で支援が出来るよう努めます。

（3）食事サービス

ご利用様の状態及び嗜好を把握し、食事内容・形態・食事用具の検討を行い、食べる楽しみを持っていただけるよう、季節の野菜を使い月に2回の薬膳料理やバイキング、お楽しみメニューなどを提供し、見ても楽しめる盛り付けを心がけ、美味しく、楽しく召し上がっていただく事を大切に、食事提供を行います。

(4) 入浴サービス

関金温泉を活用した、一般浴槽、他に機械浴のサービスを行い身体の清潔を保ち皮膚状態の観察を行います。その他に歩行浴槽では運動ができ訓練指導又は介助を行い身体機能の維持、向上を図ります。また、快適な入浴ができるよう環境整備に努めます。

(5) 送迎サービス

ご利用者様の状態及び地理的状况を考慮した送迎車輛、送迎ルートを設定し無理のない送迎サービスを提供します。また、安全第一を念頭に置いた走行を心がけ、車両の定期点検・整備を行いご利用者様が安全に安心して乗車していただくよう細心の注意を払うとともに、車両内外の清掃を徹底しご利用者様が快適に乗車できるように努めます。

(6) 機能訓練

ご利用者様個人ごとの心身機能の維持向上の目標設定を行い、その実現に向けて、日常生活動作・アクティビティサービス・個別リハビリ・いきいき体操や元気体操を取り入れた集団体操、また、自宅でも出来る体操メニューを作り身体を動かすことを習慣化できるよう支援します。

(7) 健康管理

ご利用者様の健康状態を観察・把握し健康管理及び健康指導に努め異常の早期発見・早期対応に努め、緊急時にはご家族様及び関係機関との連携を取り迅速かつ最善の対応に努めます。また、ご利用者様に感染症予防のための適切な対応及び対策の徹底を図ります。

(8) 満足度調査・嗜好調査・食事アンケート 年1回

ご利用者様・ご家族様に対しアンケート調査を実施し、貴重なご意見等をいただき支援内容に反映しより良い支援が行えるよう努めます。

(9) 営業活動

利用者数・定員充足率の目標を職員一人一人が意識し安定した経営が計れるよう、営業活動及び地域交流に努めます。

3 主な実施事業

(1) 施設整備事業

倉庫

443千円

(2) 事業活動

① 活動プログラム

年間活動計画を立て、毎月行う行事（誕生会・おやつ作り・外食ツアー・カラオケ）や季節に合わせた行事等を企画し提供します。また、作品づくりでは文化祭出展などの目標設定を行い、ご利用者様が協力しながらの作品づくりや個々の興味あることに取り組んでいただけるよう支援し、心身機能の低下予防と他者交流に繋がる活動を実施します。

② 関金ライングル地域交流祭り

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係機関との交流を目的に3施設が連携、協力し、合同祭りを開催します。

4 安全・衛生管理

- (1) ご利用者様の身体状況、健康状態を把握し看護師と連携を取りながら見守り、必要な介助を行い安心、安全に過ごしていただくよう努めます。
- (2) 「気づき」の観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットを実践することにより、リスクマネジメントとして分析し、事故防止に努めます。
- (3) 安心して施設利用していただけるよう、設備・備品等の安全管理、点検を行い整理整頓に努め安全に十分配慮します。
- (4) 衛生管理・衛生教育を行い、感染症予防の周知徹底を図ります

5 防火・防災・救助体制

災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減に努めます。

- (1) 防火・防災の避難訓練を（年2回）実施し、防災意識の徹底と緊急連絡の現地訓練を行います。
- (2) 消防用設備（スプリンクラー設備・自動火災通報装置・火災受診盤等）の定期的な点検を実施します。
- (3) 自然災害は市の防災マップを基に、避難場所・避難経路の把握、防災無線、鳥取県防災情報収集を取りながら、ご利用者様の安全を確保します。
- (4) 地域の防災組織と連携を取り、合同で訓練を行い、災害時・緊急時の避難体制の確認を行います。

6 職員の資質の向上と研修

(1) 外部研修・発表会の参加

介護予防ケアマネジメント・認知症研修・苦情受付担当者研修等に参加し自己を磨きご利用者様に対する意識、技術向上を図れるよう努力します。

県老協の事例発表会に参加します。

(2) 法人内部研修

介護職員研修、高齢者部会では研修内容に応じ職員が参加し、施設業務に生かしていきます。

(3) 施設内 OJT・職場研修の実施

職員会にてマニュアル研修を行い、スキルアップを図ります。又施設内外での研修で身に付いた知識・技術を報告し、今後の支援に生かせるよう努めます

(4) 職員の資格取得のための取り組み

法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、介護福祉士等の資格取得の奨励と知識及び実技の習得について支援に努めます。

(5) サービス向上委員会の実施

リスクマネジメント委員会・行事、グループワーク委員会・介護予防委員会・
厨房委員会を月1回行いサービスの質の向上を目的として開催していきます。

7 各種団体との連携と地域交流

(1) 広報誌の発行・配布

発行回数：4回／年

(2) お楽しみ会を計画しボランティア団体と交流を行います。

年6回偶数月

寿一座・喜々の会・関金民謡同好会・もっと花咲隊・光佳流・えにしの会等

(3) 地域の保育園、小学校、関金児童館、中学校との交流。

関金保育園年2回（6月・10月）西倉吉保育園年6回（奇数月）

関金小学校年2回（5月・10月）鴨川中学校年2回（9月・10月）

関金児童館年1回（6月）

(4) 地域の行事等に積極的に参加

つつじ祭り（4月）、御幸行列（9月）、関金文化祭（11月）芸能祭り（3月）

(5) 地域交流行事

関金3施設合同でご利用者様、地域の方、関係機関の方とコスモスの種まき

6月予定

(6) かもがわ包括と連携を行い、各公民館での介護予防教室や認知症教室に参加し一緒に勉強しながら予防の取組を行い地域に貢献していきます。

8 年間行事等

別紙のとおり